



チーム南小、オール南小でつくりあげた運動会

5月25日(土)絶好の運動会日和に恵まれ、多くの来賓の方々や地域・保護者の皆さまのご観覧の下、菊陽南小学校の運動会を盛大に行うことができました。小規模校ならではの、1人1人の徒競走での紹介、低・高に分かれての表現運動と全員リレー、人捜し、親子競技、そして5・6年生全員が応援リーダーになっての応援合戦等、見どころ満載の運動会でした。練習の時から、「一生懸命はかっこいい」を合い言葉に、随所で高学年がリーダーシップを発揮しながら、主体的に取り組んできました。その中で、高学年としての自覚が高まり、低・高の関係性も更に深まりました。特に、演技の中で、応援席のみんなの目を釘付けにしたのが、低学年の「パプリカダンス!ほっほーい!」と、高学年の「菊陽ソーラン」ではなかったかと思えます。低学年の子どもたちが、曲に合わせ口ずさみながら体一杯を使って表現していたダンスは、低学年の良さを最大限に引き出すものでした。高学年の「菊陽ソーラン」は、腰の構え、ダイナミックな表現等、練習で培ってきた演技力が最高に表れたものでした。途中、曲が止まるハプニングの場面では、機転をきかせた子どもたち自身の対応で、見事に乗り切りました。「1・2・3で始めるよ。」という6年生の合図で続きを踊り始め、太鼓と会場みんなの盛大なかけ声に合わせて最後まで踊りきりました。見ていた低学年の子どもたちは、手拍子や声で一生懸命応援しましたし、先生方・地域の方々も一体になってかけ声と手拍子をしました。まさに南小が1つになった瞬間でした。私も胸が熱くなりましたし、多くの方が感動されたのではないかと思います。運動会の全日程が終了して帰っていく子どもたちの顔は、やりきった満足感で晴々としていました。皆様方の心のこもった応援、本当にありがとうございました。

※PTAの皆様方には、前日の準備と運動会後の片付け、延期になっていました除草作業等、大変お世話になりました。お陰をもちまして、すばらしい環境の中で、気持ちよく運動会を行うことができました。重ねてお礼申し上げます。

白水台地の陽光「さん」



体力テスト週間

今週から体力テストが始まりました。50m(走力)、ソフトボール投げ(投力)、シャトルラン(持久力)、立ち幅跳び(跳躍力)、反復横跳び(敏捷性)、上体起こし・長座体前屈(柔軟性)、握力の計測をします。体力の向上を目標に掲げていますので、この機会に、自らの体力に興味をもって、日常的に運動に親しみ、体力向上に努めてもらいたいと思います。学校では結果を授業に生かしていきます。



チャレンジタイムを実施します

毎週火曜日の朝自習時間(15分間)に、基礎学力の定着と思考力の向上を目指して取組を行います。国語・算数のプリントを单元ごとに分け、プリントは児童が自分で選択し、答え合わせも自分で行います。職員2人体制で指導を行っていきますので、疑問に思ったことや分からないことがあったらどンドン質問してほしいと思います。

